

アゼリアおおたけ 10月号

☎ 739-0613 大竹市本町一丁目 9-3

「大竹会館だより」は、市ホームページへ掲載しています。

TEL (0827) 53-2226 FAX (0827) 28-5222 mail: otakekaikan@fch.ne.jp

■ 開館時間：月～土 8:30～22:00 (利用時間9:00～21:30)
日 9:00～17:00 (利用時間9:00～16:30)■ 駐車場：屋外69台+思いやり駐車場2台
アゼリアホール1階 駐車場31台

* 10月10日(土) 13時30分開演 歴史講演会 *

会場 アゼリアおおたけ 2階大集会室

主催：大竹市歴史研究会 共催：大竹市教育委員会 後援：和木町教育委員会

「紙の色が語る江戸時代—和田家文書の魅力—

講師 広島大学 石川良枝 氏

江戸時代、広島藩は初期の福島家と、その後に長く続いた浅野家が治めた藩で、当時の大竹市域は、広島藩家老であった上田氏の給地(知行地)となっていました。旧小方村の和田家は、広島藩の割庄屋(複数の村を統括する村役人)と、また家老上田家の頭庄屋(広島藩の家老上田家の知行地で、村々をまとめる役職)を兼任し、村々の暮らしと藩政のあいだで幅広い役割を担っていました。

広島藩では、藩主浅野家が公用紙を「淡い茜色」に染めたのに対し、家老上田家の知行地では「黄色」に染めた公用紙が使用され、紙の色で情報源を識別するユニークな仕組みがありましたが、使われ始めた時期など詳しくはわかりませんでした。

今回の講演会は、およそ2年半にわたって、割庄屋と頭庄屋を兼任していた「和田家文書」を整理・研究され、2種類の公用紙をどのように使い分けていたのかを調べられた広島大学石川良枝先生による講演会です。長い時を超えて残された「歴史の宝箱」を一緒に開いてみませんか？



和田家文書 広島県率文書館蔵

「歴史の扉」 番外編 奇跡的に残された『和田家文書』—当主和田吉左衛門の英断—

大竹市域の沿岸部は、幕末にあった「長州征伐」で焼亡してしまった歴史があります。旧小方村も例外ではなく、和田家の家屋敷は焼失してしまいました。「和田家文書」も焼失する運命だったはずですが、なぜ残っているのでしょうか？実は、長州征伐開戦少し前に、当時の当主和田吉左衛門は実姉タミが嫁いだ倉橋島へとすべての文書類を船で避難させていたのです。吉左衛門の英断で、奇跡的に1万点を超える貴重な文書類は残されました。この貴重な文書によって、長州征伐の戦い(芸州口の戦い)の様子は、現代を生きている私たちも知ることができるのです。

行事予定&郷土史コラム 歴史の扉 第6話掲載中♪

裏面へ GO!!



第6話 大きな瀧があったのでは？

弥栄峡という深い渓谷をうみだすような、小瀬川の浸食が進んだ原因は、現在も 30 年間に 10 cm 程度高くなりつつあるという中国山地の隆起と、並行して川底が下がったことだとされている。だとすると、川の流れの途中が断層によって落差を生じた瀧、そう「魚限」（うおきり）のような地形だったことも十分考えられるのではないかな。

私個人の仮説ではあるが、太古の昔、大竹川は地殻変動で生じた段差（岩国断層）があり、大きな瀧がある川だった。だから川の名前は「大瀧川」と呼ばれていた。そして「大瀧川」の傍に住み始めた人々が村を形成していったので、「大瀧村」と呼ばれた。これが「おおたけ」のルーツではないかと私は考えている。いみじくも、大瀧神社の主祭神多岐津姫命（タキツヒメミコ）は水の神様で特に川や滝の流れを司るとされ、清浄な水を守る役割を持っているそうである。まさに「瀧」に関係する神様だから、宗像三女神の中から村の神様に選ばれたのだろう。

「大竹村國郡誌」に記述のある「竹が多い所なので大竹村とつけられた」という説、旧書（古文書）に記述のある「この村は川辺にあり、川の名前から大竹村と呼ばれている」という説、そして大きな瀧があった小瀬川の傍にあった村「大瀧村」が「大竹村」になった説と諸説あるが、あなたはどの説を信じるだろうか？

文：香川晶則



↑こんな瀧があったのでは？



【今月の山野草】



擬宝珠（ぎぼうし）

山間の湿地などに自生する多年草。食用にもなり、花が美しく、日陰でもよく育つため栽培されています。

10月の行事予定

主会場 アゼリアおおたけ《★本館 ◇アゼリアホール ■全館 駐 駐車場》

- ◇ 1日（木）放課後子どもジュニアスポーツ教室
- ★ 1日（木）けんみん文化祭会議
- ★ 2日（金）総合防災訓練 第三回全体会議
- ★ 3日（土）昭和47年卒 大竹小中同窓会
- ◇ 3日（土）映画「わたしのかあさん—天使の詩—」上映会
- ★ 4日（日）正心流 詩人を愛する人たちの発表会
- ◇ 5日（月）放課後子ども教室バドミントン教室
- ◇ 6日（火）子ども若者みんなの居場所
- ★ 6日（火）市公衆衛生推進協議会「食に関する学習会」
- ★ 8日（木）大竹市・廿日市市小学校校長会
- ★10日（土）地域開放「歴史講演会 2026」
- ★10日（土）H&C「今夜だけピアホール」
- 12日（月）休館日（スポーツの日）
- ★13日（火）子ども若者みんなの居場所

- ★14日（水）からだがよろこぶ健康講座
- ◇15日（木）放課後子どもジュニアスポーツ教室
- ★16日（金）心と体の元気アップ講座
- ★19日（月）放課後子ども教室バドミントン教室
- ★20日（火）子ども若者みんなの居場所
- ◇20日（火）ビーチボールバレー大会
- ★23日（金）大竹市・廿日市市小学校教頭会
- 25日（日）第26回ジュニアコンサート
- ◇26日（月）放課後子ども教室バドミントン教室
- ★27日（火）子ども若者みんなの居場所
- ★31日（土）ペップトークについて学ぼう
やる気を引き出す「魔法の言葉」
- ★31日（土）大竹市三師会 医療安全研修会